

「三重県 心のノート」活用事例

校種	小学校	学年	5年	内容項目	2－(5)
主題名	先人への感謝の気持ち				
資料名	多くの人々に支えられ、私たちの今がある 木曾三川と治水 「三重県 心のノート 小学校5・6年」(三重県教育委員会)				
ねらい	輪中と呼ばれた低い土地に住む人々の苦労と水との戦いの歴史を知り、たくさんの人々の苦労や努力の上に、今の私たちの生活が成り立っていることを理解する。				
展開	学習活動と主な発問			指導上の要点	
	<ol style="list-style-type: none"> 1 5年社会で学習した「低い土地の暮らし」からどんなことを学んだか振り返る。 2 三重県の輪中について、その歴史を説明する。 問) 輪中で暮らす人々は、何と戦うことになりますか。 3 「三重県 心のノート」の資料を読み、理解を深める。 4 この地域でも台風12号の時に被害があったように、大又川との戦いがあったでしょう。あの時の地域の方々の苦労や努力について話し合いましょう。 			あらかじめ取材しておいた資料館のビデオなども見せながら説明し、理解を深める。	
他の教育活動との関連	5年 社会「さまざまな土地の暮らし」 国語「百年後のふるさとを守る」				
成果と課題	<ul style="list-style-type: none"> ・オランダ人のヨハネス・デ・レーテや薩摩藩の人々が三重県のために命がけで治水工事に関わり尽力してくださったことや5年社会で学習したこととの関連性があったて学習が深まった。 ・資料もとてもわかりやすく、取材でとってきた画像もよくわかり、子どもたちも台風12号のときの苦労を思い出し、改めてたくさんの人々に支えられて今があるということを再認識したようだった。 				